SANEI
サンエイ化学株式会社

サンエイ カートリッジ純水器

SANEI
サンエイ化学株式会社

サンエイ
カートリッジ純水器

取扱説明書

このたびは「サンエイ カートリッジ純水器」を
お買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため
この取扱説明書を必ずお読みください。
また、必要時のために大切に保管してください。

はじめに

01 P01 安全上のご注意
02 P04 製品仕様
03 P05 本体組立と接続配管の取り付け
04 P07 フィルターハウジングと固定金具の取り付け
05 P09 ランプ式導電率計の取り付け
06 P10 LED式導電率計の取り付け
07 P12 ホースの取り付け
08 P13 カートリッジ純水器の使用方法
09-1 P15 イオン交換樹脂の抜き取り方法
09-2 P16 イオン交換樹脂の抜き取り方法
(抜き取りセットの使用方法)
10 P19 イオン交換樹脂の充填方法
11 P21 フィルターの交換方法
12 P22 カートリッジ純水器の発送方法
13 P23 故障かなと思ったら

01 安全上のご注意

はじめに

ここに示した注意事項は、この製品を正しく安全にお使いいただき、周囲の人々への危害や、財産の損害を防止するための重要な内容です。誤ったご使用により生じる危害や損害の程度を「警告」と「注意」に区分して明示しておりますので、記載事項を守ってご使用ください。

本製品を長期的に安全にご使用いただくため、日常点検及び定期点検を行ってください。

取扱説明書の内容および製品の目的を逸脱したご使用によって生じた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

⚠ 警告　死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	⚠ 注意　傷害または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。
❗ 必ず行っていただく強制（指示）の内容です。	🚫 行ってはいけない禁止の内容です。

⚠ 注意 の欄に記載した内容でも、ご使用状況や環境によっては重大な事故に結びつく可能性がありますので、必ずお守りください。

設置上のご注意

⚠ 警告

🚫 本製品は、以下のような場所を避けて設置してください。

- 傾斜面や振動のある不安定なところ
  →転倒や落下による傷害や損害の原因になります。
  水平なところでも転倒防止のため、ベルトやロープなどで固定することを推奨します。
- 油・可燃性ガス・腐食性ガスが生じるところ
  →発火や発煙の原因になります。
- 漏水により被害が生じることが予想されるところ
  →周辺設備への二次災害が生じます。
- 狭小スペース
  →イオン交換樹脂や純水器の交換など、メンテナンスが十分に行えません。
- 高温や多湿または凍結の恐れがあるところ
  →本体の破損や結露、イオン交換樹脂の性能低下の原因になります。
- 乳幼児の手の届くところ
  →傷害や損害の原因になります。

使用上のご注意

⚠ 警告

- 🚫 飲料用など人体へ向けたご使用はできません。
  →飲料水ではありませんので、直接飲む、または食用の原料として使用しないでください。
- 🚫 イオン交換樹脂を素手で取り扱わないでください。
  →強酸・強アルカリの薬液が使用されていますので、肌荒れ等の原因となります。
  付着した場合は、直ちに洗い流してください。
- 🚫 イオン交換樹脂を飛散させないでください。
  →イオン交換樹脂は球状ですので、転倒などの原因になります。

⚠ 注意

- ❗ 水道水（水道水質基準）と同等の水を使用してください。
  →基準に不適な水を使用すると、安定した純水が採水できない可能性があります。
  殺菌剤（カルキ）が含まれている場合は、活性炭または活性炭フィルター等を使用し、除去を行ってから通水してください。
- ❗ 採水された純水は早めに使用してください。
  →純水は水質を保持することが困難な非常にデリケートな水です。
  採水後は早めに使用し、必要に応じて採水するよう心がけてください。
- ❗ イオン交換樹脂を廃棄される場合は、各自治体の規定に基づき正しく処分してください。
  →一般可燃物や廃プラスチックなど、自治体に確認を行って処分してください。
- 🚫 40℃以上の温水を通水しないでください。
  →本体や接続部分、イオン交換樹脂が劣化を起こし、水漏れや性能低下の原因になります。
- 🚫 お客様自身での分解や改造を行わないでください。
  →故障やケガなどの原因になります。修理等が必要な場合は当社へご相談ください。
- 🚫 水圧が0.35MPaより高い状態では使用しないでください。
  →本体や接続部分に負荷がかかり、破損や水漏れの原因になります。
- 🚫 AC100V以外の電源で使用しないでください。
  →故障や火災、感電の原因になります。海外などでの変圧器を用いたご使用は保証の対象外となります。
- 🚫 本体や接続部分などに強い衝撃を与えないでください。
  →破損や水漏れの原因になります。
- 🚫 お手入れの際に、洗剤や揮発性物質などを使用しないでください。
  →製品の腐食や劣化の原因になりますので、水拭きによるお手入れを行ってください。
- 🚫 イオン交換樹脂の入った袋や、純水器を開けたまま保管しないでください。
  →イオン交換樹脂が乾燥し、安定した純水が採水できなくなる可能性があります。

01 安全上のご注意

異常時のご注意

⚠ 警告

- 異音や異臭が生じた場合は、速やかに運転を停止してください。
  →故障や火災、感電の原因になります。
- 本体に破損等が生じた場合は、製品を使用しないでください。
  →水漏れの原因になります。

⚠ 注意

- 水漏れが生じた場合は元栓を閉め、速やかに拭き取るなどの対処を行ってください。
  →水害による傷害や損害の原因になります。
- 安定した純水が採水されない場合は、当社へご連絡ください。
  →誤ったご使用方法または製品の異常が考えられます。
  当社にて対処方法をお伝えしますので、速やかにご連絡ください。

設置場所の確認

本製品を設置する前に設置場所が適切か確認し、次のような場所に設置してください。

- ☑ 水平で振動がない場所
- ☑ 腐食性ガスが発生しない場所
- ☑ 直射日光を避けた場所
- ☑ 凍結の恐れがない場所（寒冷な場所では十分な保温をしてください）
- ☑ 湿度の低い場所（室温・水温によっては純水器が結露することがあります）
- ☑ 床排水口がある場所（周囲への水漏れが予測される場合は、防水パンの上に設置してください）
- ☑ 床排水口に純水のホース出口が届く場所
- ☑ 純水器交換のための十分なスペースがある場所
- ☑ 製品本体が転倒しないように固定できる場所
- ☑ 機器に誤作動を及ぼす恐れのある強磁界や電気的ノイズがない場所

02 製品仕様

製品の特長

本製品は、当社の豊富な経験と独自の研究によって培われた、確かな純水器製造技術により生み出された小型のカートリッジ純水器です。イオン交換樹脂の能力を最大限に引き出す設計により、効率的な純水製造を可能にします。

- 小型で場所をとらないコンパクトサイズ
- 水質計には見やすいLEDランプを採用
- 使用量や流量に応じた豊富なラインナップ

使用できる原水

原水は、水道水と同等の水質を推奨としています。

項目	基準値
pH値	5.8~8.6
色度	5度 以下
濁度	2度 以下
残留塩素	1 mg/L 以下
蒸発残留物	500mg/L 以下
鉄及びその化合物	鉄として0.3mg/L 以下
マンガン及びその化合物	マンガンとして0.05mg/L 以下
全有機体炭素	3mg/L 以下

※電気伝導率は、30mS/m以下を推奨します。

原水に水道水を使用する場合でも、配管の劣化により鉄サビが含まれたり残留塩素が多く含まれることによって、イオン交換樹脂の寿命が短くなったり、水質が上昇しにくくなることがありますので、前処理としてカートリッジフィルターを設置し、それらの阻害性物質を除去してください。

03 本体組立と接続配管の取り付け

フィルターハウジングの取り付けが必要な場合は「04.フィルターハウジングと固定金具の取り付け」(07ページ)も併せてご確認ください。

はじめに内容物を確認してください。欠品や破損品があった場合は速やかに当社までご連絡ください。

→ 内容物

専用輸送箱

カートリッジ純水器

取扱説明書

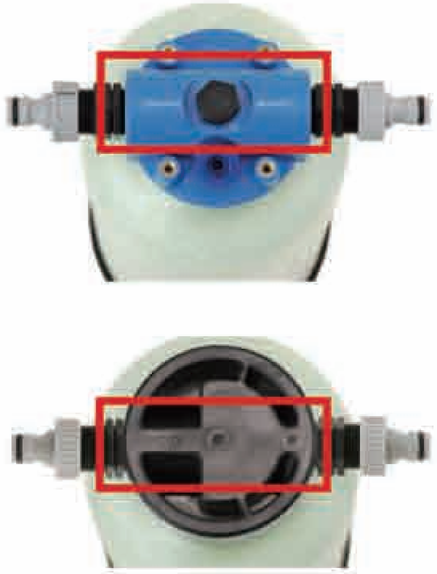
※写真は「品番:CPM-5」です

→ 推奨品《別売》

接続配管セット

内容物

■六角ニップル×4個 ■エルボ×4個
■シールテープ×1巻 ■レンチ×1本



01

純水器の通水ヘッドの向きを決めます。通水ヘッド上部の刻印を確認し、設置場所に応じて本体の向きを合わせましょう。原水入口側(水道蛇口)が「IN」、純水出口側が「OUT」になります。「IN」から「OUT」に水が流れるように設置してください。

<注意事項>

・純水器は水平で振動がない場所へ設置してください。
・直射日光の当たる場所、高温や多湿または凍結の恐れがある場所を避けて設置してください。
・寒冷な場所へ設置する場合は十分な保温を行ってください。

02

必要に応じて「接続配管セット(別売)」を用意し、ネジニップルにはシールテープを巻いて準備しておきます。水漏れを防ぐため、ねじ込む方向と逆向きにテープを巻くのがポイントです。
本体の向きを合わせたら「IN」と「OUT」それぞれに接続配管を選んで取り付けます。ネジニップルとエルボを使用し、接続配管の向きを決定します。

CHECK 一度ねじ込んだ接続配管を取り外して再度調整する場合は、水漏れを防ぐため、必ず古いシールテープを剥がし、付属の新しいシールテープを巻き付けてから取り付けてください。

CHECK 接続配管の選び方:バルブソケットなどの配管接続をする場合は最終出口をメスネジに、ホース接続用の部品(ネジ口金など)を取り付ける場合は最終出口をオスネジにします。

03

ネジ口金にゆるみ等がないか確認をしてください。
ゆるみがある場合は、ネジ口金を時計回りに回し、増し締めを行ってください。

04

必要に応じて「ホースセット(別売)」または市販のホースおよびホース接続用の部品を用意します。本体側のネジ口金とホースコネクターを「カチッ」と音がするまで差し込んで下さい。接続後は、ゆるみ等がないか確認をしてください。ホースの取り付け方法は「07.ホースの取り付け」(12ページ)も併せてご確認ください。

CHECK 最後に必ず全体確認を行ってください。純水器本体や接続配管が水平になっているか、接続部分が確実に接続されているかを確認し、問題があれば設置場所の変更や接続部分の締め直しを行うなどして調整しましょう。

ホームページからも動画をご覧になれます。カートリッジ純水器.com http://www.jyunsuiki.com/

本体組立 Movie

予備器との入れ替え方法 Movie

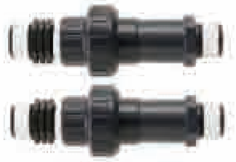
04 フィルターハウジングと固定金具の取り付け

はじめに内容物を確認してください。欠品や破損品があった場合は速やかに当社までご連絡ください。
フィルターハウジングと通水ヘッドへの負荷を防ぐため、別売りの固定金具のご使用を推奨します。

内容物

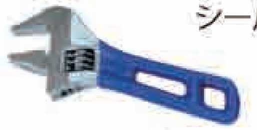
活性炭フィルター

PPフィルター



連結配管（2本）

シールテープ



レンチ

推奨品《別売》

固定金具（全３種類）

ストレート型

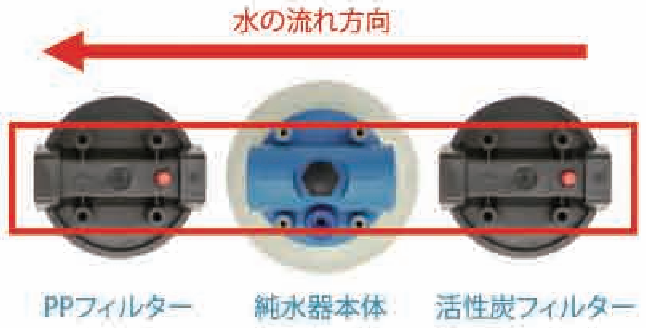
L型

コの字型

＜付属品＞ フィルターハウジング用：ネジ×４本、ワッシャー×４枚
通水ヘッド用：ボルト×２本 ナット×２個

01

純水器本体に接続されているホース継手を取り外し、通水ヘッドに連結配管を接続します。連結配管のバルブソケット側のオスネジを、通水ヘッドの「IN」および「OUT」にねじ込みます。付属のレンチを使用して、ゆるみがない状態まで確実に締め付けてください。



通水ヘッド

フィルターハウジング

02

フィルターハウジングを取り付ける前に、通水ヘッドの「IN」と「OUT」のそれぞれに接続するフィルターハウジングと向きを確認します。通水ヘッドの「IN」側に活性炭フィルターの「OUT」側を、通水ヘッドの「OUT」側にPPフィルターの「IN」側を接続してください。

03

補強用の固定金具を取り付ける場合は、通水ヘッドのエア抜きプラグの反対側に取り付けます。
固定金具を通水ヘッドおよびフィルターハウジングのネジ穴に合わせて、それぞれ付属のボルト（またはネジ）およびワッシャーを使用し固定します。

04

ホースを接続して使用する際は、純水器本体に接続されているホース継手を取り外し、フィルターハウジングの「IN」および「OUT」側に接続してください。必要に応じて「ホースセット（別売）」または市販のホースおよびホース接続用の部品を用意します。本体側のネジ口金とホースコネクターを「カチッ」と音がするまで差し込んで下さい。接続後は、ゆるみ等がないか確認をしてください。ホースの取り付け方法は「07. ホースの取り付け」（12ページ）も併せてご確認ください。

05

別売りの「接続配管セット」や「固定金具」を活用し、通水方向を変えることもできます。固定金具は、設置場所のスペースや配管およびホースの向きに合わせて、ストレート型・L型・コの字型が選択できます。状況に合った最適な取り付け方向を確認し、必要に応じて接続配管セットなどを準備しましょう。

接続の一例

CHECK 最後に必ず全体確認を行ってください。純水器本体や接続部品が水平になっているか、接続部分が確実に接続されているかを確認し、問題があれば設置場所の変更や接続部分の締め直しを行うなどして調整しましょう。

ホームページからも動画をご覧になれます。
カートリッジ純水器.com http://www.jyunsuiki.com/

フィルターハウジングの取り付け
Movie

05 ランプ式導電率計の取り付け（R7031-1MEG型）

はじめに、内容物を確認してください。欠品や破損品があった場合は速やかに当社までご連絡ください。
ランプ式導電率計はAC100Vの電源を使用するため、電源が確保できる場所に設置してください。

内容物

01

純水器の通水ヘッド上部に取り付けられている黒のプラグをスパナ等で取り外します。そこに導電率計のセンサー部をねじ込みます。電源にACアダプターを接続して取り付け完了です。

取り付け後のイメージ

02

ランプが緑色に点灯していることを確認します。
導電率が1μS/cm（マイクロジーメンスパーセンチメートル）を超え、ランプが赤く点灯した場合は、イオン交換樹脂の交換時期となります。純水器を使用しない場合は電源をお切りください。

ランプ式導電率計の取り付け Movie

ホームページからも動画をご覧になれます。
カートリッジ純水器.com http://www.jyunsuiki.com/

06 LED式導電率計の取り付け（電池式7771-A100型 / AC電源式7772-A100型）

はじめに、内容物を確認してください。欠品や破損品があった場合は速やかに当社までご連絡ください。
7772-A100型はAC100Vの電源を使用するため、電源が確保できる場所に設置してください。

内容物（電池式）

- ■水質計本体　■水質センサー　■固定金具
- ■単三アルカリ乾電池 2本（予告なく変更となる場合があります）
- ■取扱説明書　■検査成績書
- ■固定ボルト及びワッシャー 各2個　■取り付けネジ 2個

内容物（AC電源式）

- ■水質計本体　■水質センサー　■固定金具
- ■ACアダプター　■取扱説明書　■検査成績書
- ■固定ボルト及びワッシャー 各2個　■取り付けネジ 2個

06 LED式導電率計の取り付け（電池式7771-A100型 / AC電源式7772-A100型）

01

水質センサーを取り付けます。純水器の通水ヘッド上部に取り付けられている黒のプラグをスパナ等で取り外し、そこにシールテープを巻いた水質センサーをねじ込んで取り付けます。水質センサーは確実に止まるまでしっかりねじ込んでください。

CHECK 水質センサー取り付けの際、センサーケーブル共にねじ込む方向へ回しながら取り付けると、ケーブルがねじれることなく取り付けられます。

02

次に水質計本体の取り付けです。まず、固定金具を通水ヘッドに固定します。通水ヘッドと固定金具のネジ穴を合わせ、付属の固定ボルトとワッシャーで固定します。

03

水質計本体は、純水器の設置環境に合わせて取り付ける向きを表側または裏側のいずれかを選べます。向きが決まったら、水質計本体の背面部と固定金具を、付属の取り付けネジで固定します。

電池式7771-A100　AC電源式7772-A100

04

水質センサーのプラグを、本体背面のセンサージャックに差し込みます。電池式の場合は、付属の単三アルカリ乾電池2本を正しくセットします。AC電源式の場合は、電源にACアダプターを接続します。

○　×

CHECK センサーや電源プラグの差し込みが不十分な場合、測定不良の原因となりますので、プラグは確実に奥まで差し込んでください。

電池式7771-A100　AC電源式7772-A100

05

電源が入ると、LEDメーターが緑色に点灯します。電池式では電池の消耗を防ぐため、30秒後には自動的に電源がOFFになります。1μS/cm（マイクロジーメンスパーセンチメートル）を超えランプがオレンジ色に点灯した場合は、イオン交換樹脂の交換時期となります。

ホームページからも動画をご覧になれます。
カートリッジ純水器.com http://www.jyunsuiki.com/

電池式の取り付け Movie

AC電源式の取り付け Movie

07 ホースの取り付け

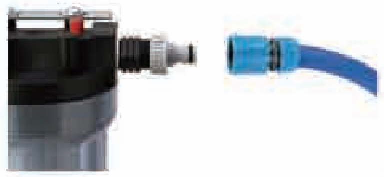
はじめに、内容物を確認してください。
欠品や破損品があった場合は速やかに当社までご連絡ください。

内容物

ホースセット

■耐圧ホース　内径：15mm×5m
■ホースコネクター×3個
■蛇口継手×１個

純水器への取り付け



フィルターハウジングへの取り付け

01

ホースを取り付ける前に、IN及びOUTそれぞれに必要なホースの長さをあらかじめカットしておきます。
純水器またはフィルターハウジングに装着されているネジ口金に、ホースコネクターを「カチッ」と音がするまで差し込んでください。接続後は、ゆるみ等がないか確認をしてください。

蛇口への取り付け

02

ホースを散水栓などの蛇口に接続する場合は、蛇口継手とホースコネクターを使用します。ネジ口金の接続と同様、確実に差し込み、ゆるみ等がないか確認をしてください。

ホームページからも動画をご覧になれます。
カートリッジ純水器.com http://www.jyunsuiki.com/

ホースの取り付け Movie

08 カートリッジ純水器の使用方法

使用開始前に、必ず次のことを確認してください。

- 純水器本体の設置状況
- 接続部分が正確に接続されているか
- 水のIN（原水側）及びOUT（純水側）が正確に接続されているか
- 純水の最終出口部分が、使用されるポイントへ接続されているか
- 通水ラインにバルブ等を接続している場合、すべて【開】になっているか

CHECK エア抜きの際などに周辺が水で濡れる場合がありますので、事前にウエス等を準備しておきましょう。

01

純水器本体や導電率計の状態に異常がなければ、水道蛇口または原水バルブ等を開け、原水側から、活性炭フィルターハウジング→純水器本体→PPフィルターハウジングの順に通水します。

通水ヘッド

フィルターハウジング

02

活性炭フィルターハウジングへ水が流入したことを確認したら、下記の順序にてエア抜きを行います。
①活性炭フィルターハウジング上部の赤いエア抜きボタンを押さえ、水が出てきたら速やかにエア抜きボタンから指を離してエア抜きを止めます。②通水ヘッドのエア抜きプラグを開けます。水が出てきたら速やかにプラグを閉めてエア抜きを止めます。③PPフィルターハウジングも同様にエア抜きを行います。

CHECK 通水を停止する場合は必ず元栓を閉めてください。純水側にバルブ等を取り付けての通水停止は絶対に行わないでください。純水器やフィルターハウジング、配管部へ水圧がかかり破損や水漏れの原因となります。また、停止後に再度通水を行う場合も初期通水と同じようにエア抜きを行ってください。

1 μS/cm 未満

03

導電率計を取り付けている場合、ランプやメーターが緑色であれば1 μS/cm（マイクロジーメンスパーセンチメートル）未満の純水が採水されていることを表しています。純水の水質や採水量は、原水の水質や流量により変動します。純水器のサイズやイオン交換樹脂量に応じた適正な流量で通水を行ってください。

1 μS/cm 以上

04

導電率計のランプやメーターは常にチェックを行ってください。ランプが赤色、メーターがオレンジ色になった場合は、必要に応じてイオン交換樹脂の交換を行ってください。

接続と使用の一例

ホームページからも動画をご覧になれます。
カートリッジ純水器.com http://www.jyunsuiki.com/

使用方法 Movie

09-1 イオン交換樹脂の抜き取り方法

イオン交換樹脂の抜き取り作業は、省力化と安全のため、イオン交換樹脂抜き取りセット（別売）のご使用を推奨します。イオン交換樹脂抜き取りセットの使用方法は、16ページをご参照ください。

> CHECK
> 接続部品を取り外す際に水が漏出しますので、事前にバケツなどの水受けや布、ペーパー等を準備してください。また、水やイオン交換樹脂などが漏出しても影響のない排水や清掃が容易な環境で行いましょう。

01

はじめに、通水ヘッドを反時計回りに回して取り外します。この時、純水器内部にあるパイプ付きストレーナも一緒に引き上げてください。

02

純水器内のイオン交換樹脂を、水と共に流動的に抜き取ります。純水器本体を傾けて、勢い良く排出することがポイントです。一度に抜き取れない場合、イオン交換樹脂が流動的になるように純水器内に水道水等を入れ、繰り返し排出を行います。

03

ドレン付きのカートリッジ純水器は本体を持ち上げる必要がなく、短時間で安全な抜き取り作業が可能となります。本体下部のバルブを開けると、水と共にイオン交換樹脂が排出され、純水器内部にイオン交換樹脂が残ることもありません。

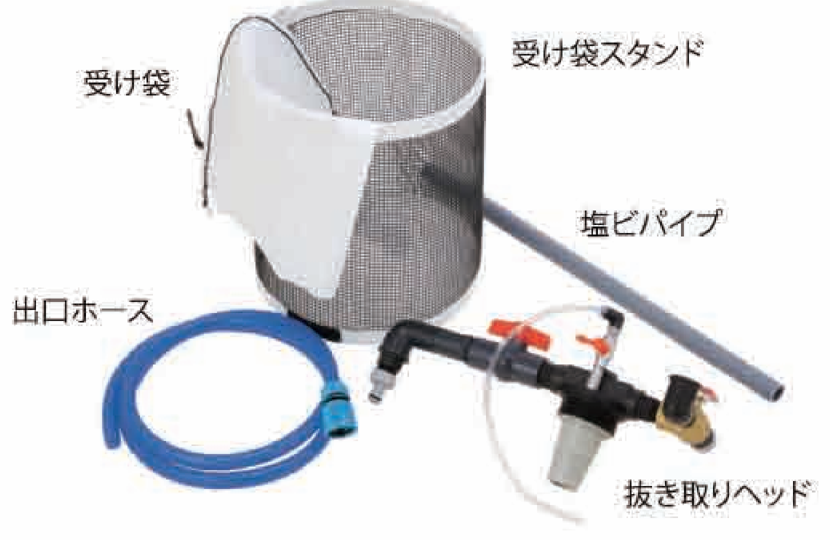
抜き取ったイオン交換樹脂は、各自治体の規定に基づき正しく処分してください。

09-2 イオン交換樹脂の抜き取り方法
（抜き取りセットの使用方法）

はじめに、内容物を確認してください。欠品や破損品があった場合は速やかに当社までご連絡ください。

> CHECK
> 接続部品を取り外す際に水が漏出しますので、事前にバケツなどの水受けや布、ペーパー等を準備してください。また、水やイオン交換樹脂などが漏出しても影響のない排水や清掃が容易な環境で行いましょう。

内容物



01

本体に接続している配管やフィルターハウジングはユニオン部分から切り離しておきます。水道水などの原水が通水されていないことを確認し、通水ヘッドを反時計回りに回して取り外します。この時、純水器内部にあるパイプ付きストレーナも一緒に引き上げてください。

> CHECK
> 切り離したユニオン部分にはOリング（パッキン）が装着されています。マスキングテープなどで仮止めして紛失しないように注意しましょう。必要に応じてフィルターハウジングに接続されているホースなども取り外してください。

イオン交換樹脂の抜き取り方法
（抜き取りセットの使用方法）

02

イオン交換樹脂抜き取りセットの、抜き取りヘッドと塩ビパイプを接続します。この時、奥に当たる感触があるまで差し込んでください。続けて、塩ビパイプ付きの抜き取りヘッドを純水器本体に装着します。

03

イオン交換樹脂の抜き取りの準備を行います。水道水などの原水を、抜き取りセットの入口側に接続してください。出口に出口ホースを取り付けます。付属の受け袋スタンドに受け袋をセットし、出口ホースの先端を入れます。準備ができたら、エア抜き→樹脂抜き→水抜きの手順で作業を行います。

セット後のイメージ

04

まずエア抜きをします。入口、出口、エア抜きの各バルブが左図のようになっていることを確認してください。水道蛇口などを開いて通水を開始します。エア抜きバルブのチューブから水とともにしばらく空気が出てきます。

ホームページからも動画をご覧になれます。
カートリッジ純水器.com http://www.jyunsuiki.com/

イオン交換樹脂の
抜き取り方法
Movie

05

空気が全て出たらエア抜きバルブを閉め、同時に出口バルブを開けます。出口からイオン交換樹脂と水が排出されますので、受け袋が溢れないよう注意してください。受け袋の交換は通水を一旦停止してから行ってください。水が透明になればイオン交換樹脂の排出完了です。続いて、純水器内の水を抜き取ります。

CHECK　純水器内部の水抜きを始める時は、出口ホースが純水器の底部と同じ、または底部よりも低い位置にあることを確認してください。

通水を停止して作業を再開する際は 04 から再スタートしてください。

06

出口から水が排出されている状態で入口バルブを矢印の向き（エア側）に切り替え、水道蛇口などを閉じて下さい。サイフォンの原理により、純水器内の水が自然に排出されます。

CHECK　入口バルブをエア側に切り替える際は水が飛び散ります。タオル等を添えて作業してください。また、必ず出口から水が排出されている状態で行ってください。

07

次に、イオン交換樹脂抜き取りセットの取り外しです。水の排出が停止したことを確認したら、出口ホースを取り外し、入口バルブを矢印の向きに切り替えます。抜き取りセットは反時計回りに回して取り外します。

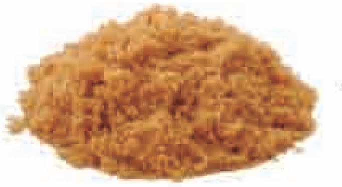
CHECK　純水器内部に水が残っている場合は純水器を逆さまにして水を排出してください。多量の水が残っている場合は、ホース先端の位置を調整し、完全に水が排出されるよう工夫してください。パイプ付きストレーナにイオン交換樹脂が付着している場合は、洗い流してから保管しましょう。

抜き取ったイオン交換樹脂は、各自治体の規定に基づき正しく処分してください。

10 イオン交換樹脂の充填方法

はじめに、内容物を確認してください。欠品や破損品があった場合は速やかに当社までご連絡ください。
イオン交換樹脂を投入する際にはホッパー（別売）があると便利です。

準備するもの



イオン交換樹脂
（純水器サイズに応じた必要量）

ホッパー（別売）

01

イオン交換樹脂を投入します。純水器内部に水が入っていないことを確認し、上部にホッパーをセットします。イオン交換樹脂が入った袋の上部をハサミで斜めにカットします。ホッパー内部の傾斜にイオン交換樹脂を当てながら、滑り落ちるように少量ずつ投入します。ホッパー内でイオン交換樹脂が滞留して純水器内部に落下しなくなった場合は、純水器本体を振動させるように動かすと容易に落下させることができます。また、純水器上部でイオン交換樹脂が滞留した場合も、純水器本体を振動させて全てのイオン交換樹脂を内部へ投入しましょう。

CHECK　イオン交換樹脂を投入する際は周囲に飛散する場合がありますので、汚染防止を心がけ、清掃の容易な環境で行いましょう。イオン交換樹脂の入った袋を水平にカットすると、投入の際にイオン交換樹脂が飛散しやすくなりますので注意してください。

02

全てのイオン交換樹脂の投入が完了したらホッパーを取り外します。純水器上部の内側にあるネジ部にイオン交換樹脂が付着していないか確認します。付着している場合は水道水などで洗い流してください。

CHECK　イオン交換樹脂が付着したまま通水ヘッドを装着すると、ネジ部が損傷する可能性があるため注意しましょう。

03

水道水などの原水を少量ずつ純水器に投入します。この時、イオン交換樹脂に直接勢いよく水を当てないよう注意してください。イオン交換樹脂が分離したり飛散したりする可能性があります。水が上層まで溜まってブクブクと気泡が立ってきたら、原水の投入を中断し落ち着くのを待ちます。それを数回繰り返し、イオン交換樹脂を浸漬させます。

CHECK　原水を投入しすぎるとイオン交換樹脂が分離する原因となりますので、イオン交換樹脂の表面まで原水がきたら投入を停止してください。

04

通水ヘッドを装着します。通水ヘッドにパイプ付きストレーナを装着し、奥に当たる感触があるまで確実に差し込んでください。純水器内部にはイオン交換樹脂があるため、パイプ付きストレーナを上下に動かしながら断続的に差し込みます。

05

通水ヘッドを時計回りに回しながら本体に装着します。この時、ネジ部より異音がする場合は、通水ヘッドを外してネジ部に付着しているイオン交換樹脂を洗い流した後に再度装着してください。

CHECK　通水ヘッドのINとOUTの方向を確認し、使用時の状態にセットします。純水器本体に水やイオン交換樹脂が付着している場合は、きれいに拭き取っておきましょう。

ホームページからも動画をご覧になれます。
カートリッジ純水器.com http://www.jyunsuiki.com/

イオン交換樹脂の
充填方法
Movie

11 フィルターの交換方法

はじめに、内容物を確認してください。欠品や破損品があった場合は速やかに当社までご連絡ください。
ハウジングレンチ（別売）を使用すると、フィルターハウジングの脱着が省力的に行えます。

準備するもの

PPフィルター（消耗品）

活性炭フィルター（消耗品）

ハウジングレンチ（別売）

CHECK
フィルターハウジングを取り外す際にヘッドや本体より水が漏出しますので、事前にバケツなどの水受けや布、ペーパー等を準備してください。また、作業スペースは水やイオン交換樹脂などが漏出しても影響のない排水や清掃の容易な環境で行いましょう。

01

水道水などの原水が通水されていないことを確認し、フィルターハウジングを取り外します。ハウジング本体部分を時計回りに回し、ハウジングヘッドと切り離します。ハウジング本体内部の水及びフィルターを抜き出します。内部に汚れやヌメリがある場合はよく拭き取っておきましょう。

02

新しいフィルターとハウジングを装着します。ハウジング本体内部の底部にある突起にフィルターの芯部を差し込みます。ハウジング本体にフィルターをセットしたら、ハウジングヘッドに装着します。フィルターをハウジングの中心に保ちながら、ハウジングヘッドの裏側にある突起にフィルターの芯部を差し込みます。PPフィルター、活性炭フィルター共に同様の作業手順です。

CHECK
フィルターが正しく装着されていない場合、濾過効率の低下や水漏れの原因となりますので、必ず最終確認を行いましょう。

ホームページからも動画をご覧になれます。
カートリッジ純水器.com http://www.jyunsuiki.com/

フィルターの交換方法
Movie

使用済みのフィルターは一般可燃物での処分が可能です。
乾燥させ、各自治体の規定に基づき正しく処分してください。

12 カートリッジ純水器の発送方法

発送の準備をします。
発送する純水器に異常がないか、キャップや通水ヘッドが完全に閉まっているか確認してください。

準備するもの

通い箱（推奨品）
※35Lサイズ以上は標準付属品

梱包イメージ

01

専用の通い箱（別売）に純水器を入れます。必要に応じて緩衝材などで保護しましょう。純水器本体に同封されている【イオン交換樹脂 交換依頼書】に必要事項を記入し、通い箱表面にある【交換依頼書入れ】に入れます。

02

発送用の送り状伝票を記入し、通い箱表面にある【送り状貼付箇所】に貼り付け、発送手続きをします。梱包した純水器は丁寧に取り扱いましょう。

ホームページからも動画をご覧になれます。
カートリッジ純水器.com http://www.jyunsuiki.com/

純水器の発送方法
Movie

13 故障かなと思ったら

症 状	原 因	処置方法
純水の純度が低い、または採水量が少ない	イオン交換樹脂の寿命ではありませんか?	イオン交換樹脂には寿命があり、一定量以上の通水を行うと純水が採水できなくなります。定期的に水質をチェックして、純水が採水できなくなった場合は、イオン交換樹脂を交換してください。
	長期間未使用ではありませんか?	カートリッジ純水器内部の水が腐敗し、イオン交換樹脂が劣化している可能性があります。イオン交換樹脂及び純水器内部の水を抜き取り、清掃後に新しいイオン交換樹脂に交換してください。
	パイプ付きストレーナーと通水ヘッドは正しく装着されていますか?	パイプ付きストレーナーは、通水ヘッドの差し込み口に確実に装着されていないと、パイプと通水ヘッドの隙間から原水が出口に流れ出る場合があります。パイプは通水ヘッドの奥に当たるまで確実に装着してください。
	導電率計は正常に動いていますか?	導電率計の電源が入っているか、LEDメーターが点灯しているか確認をしてください。
	適正な流量で通水していますか?	流量が速すぎる場合、十分にイオン交換が行われず純水が採水されない場合があります。原水は、純水器サイズに応じた適正な流量で通水してください。
	配管等の接続が正しくできていますか?	入口と出口が逆に接続されているなど、正しい接続が行われていないと、純度が上がりにくくなりますので、配管やホースの接続は正しく行ってください。
	エア抜きは確実に行いましたか?	純水器内部またはフィルターハウジング内部に空気が混入している場合、ろ過効率が低下し純水が採水されない場合があります。通水初期には、各機器のエア抜き部分より確実にエア抜きを行ってください。
	イオン交換樹脂の交換直後ではありませんか?	イオン交換樹脂の交換直後は、徐々に水質が上昇し、水質が安定するまでは数分程度の時間を要します。水質が安定するまでに長時間を要する場合は、他の要因が考えられますので、当社へご連絡ください。
	異常が見つからない場合	イオン交換樹脂の性能や、カートリッジ純水器の機能に問題がある可能性があります。速やかに当社へご連絡ください。

症 状	原 因	処置方法
純水に色や臭いがある	イオン交換樹脂の交換直後ではありませんか?	イオン交換樹脂は有機物で構成されており、通水初期時に特有の色や臭いを発生する場合があります。カートリッジ純水器の導入時やイオン交換樹脂の交換直後は、色や臭いが確認出来なくなるまで通水洗浄を行ってください。
	本体内部が汚れていませんか?	純水器やフィルターハウジング内部に不純物が付着していると、純水に混入する恐れがあります。各機器は清潔に保ち、汚れが確認された場合はその都度清掃を行ってください。
	長期間未使用ではありませんか?	長期間未使用の場合、純水器内部の水が腐敗したり、イオン交換樹脂由来の色や臭いが発生します。色や臭いが出た場合は、色や臭いが確認できなくなるまで通水洗浄を行うか、イオン交換樹脂を交換してください。
	原水に色や臭いはありませんか?	原水および給水口から純水器までの経路を確認してください。
純水に異物が混入している	本体内部が汚れていませんか?	純水器やフィルターハウジング内部に不純物が付着していると、純水に混入する恐れがあります。機器は清潔に保ち、汚れが確認された場合は、その都度清掃を行ってください。
	パイプ付きストレーナが破損していませんか?	純水器内部の最下部(パイプ付きストレーナの先端)には、イオン交換樹脂が漏出しないためのストレーナがあります。水圧などの衝撃でストレーナが破損した場合、純水にイオン交換樹脂が混入しますので、速やかに交換を行ってください。
	フィルターはご使用されていますか?	イオン交換樹脂は通水中に破砕する場合があります。破砕したイオン交換樹脂は細かな粒子となって純水中に混入する場合がありますので、保全のためにPPフィルターを設置することを推奨します。PPフィルターはオプションで販売しています。
	原水の中に異物が混入していませんか?	原水中や配管のサビ、汚れ等の異物がある場合は、フィルターを設置するなど、異物を除去してから通水を行ってください。

13 故障かなと思ったら

症状	原因	処置方法
純水が出ない、または通水速度が遅い	フィルターが目詰まりしていませんか?	フィルターが目詰まりすると、急激に流量が低下します。常時目視で確認を行い、流量が低下した場合はフィルターの交換を行ってください。
	水道蛇口などの給水口は開いていますか?	給水口から純水器までの経路をチェックし、バルブ等が閉じていないか確認してください。
	通水経路中にあるバルブ等は開いていますか?	通水経路をチェックし、バルブ等が閉じていないか確認してください。
	エア抜きは確実に行いましたか?	純水器内部またはフィルターハウジング内部に空気が混入している場合、通水速度が安定しない場合があります。通水初期には各機器のエア抜き部分より確実にエア抜きを行ってください。
	給水圧は確保されていますか?	純水器やフィルターハウジングへの通水時には圧力が低下しますので、給水圧が低い場合、純水の出口流量が低下する場合があります。水道水の場合は蛇口を開くなど、給水圧を上げて通水してください。
出口以外の箇所から水が漏れる	給水圧が高くなっていませんか?	給水圧が高すぎる場合、製品本体に負荷がかかり水漏れの原因となります。給水圧は0.35MPa以下で使用してください。
	ねじ込み部分は確実に締め込んでありますか?	ねじ込み部分の締め込みが緩いと、水漏れの原因となります。ねじ込み部分は正確に確実に締め込んでください。
	製品が破損していませんか?	水漏れ箇所にひび割れなどがないか確認してください。パッキン部分より水漏れが生じている場合、パッキンの劣化が考えられます。破損等による水漏れが発生した場合は、速やかに当社へご連絡ください。
	配管等の接続が正しくできていますか?	配管やホースなどの接続部品が正しく装着されているか確認してください。

SANEI
サンエイ化学株式会社

サンエイ カートリッジ純水器

会社名　サンエイ化学株式会社
住所　〒864-0026 熊本県荒尾市牛水1652-1
連絡先　TEL : 0968-68-7788　FAX : 0968-68-7789

【土日・祝日を除く9:00〜18:00】
TEL:0120-119-257
FAX:0120-961-959

オフィシャルサイト
http://sanei-gr.co.jp/

カートリッジ純水器.com
https://jyunsuiki.com/

水処理用品.com
https://www.mizu-syori.com/

精製水.com
https://www.seiseisui.com/

ピュアメーカー
https://www.puremaker.jp/

ポンプ用品.com
http://www.pumpyouhin.com/

本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。本書の内容は予告なしに変更する場合があります。